

2024年2月20日

計測工学科 1972年卒 大鹿秀正

2023年度名古屋工業大学硬式野球部応援団長引退へ

70歳過ぎてから、野球にハマった野球バカの大鹿です。2023年の6月4日、21年ぶりに愛知大学野球2部へ昇格が決まった日から名工大硬式野球部の応援団長をしています。

愛知大学野球2部リーグでの応援

写真1は、2023年9月3日、大府市至学館大グラウンド。2部昇格して初めて1勝したとき。試合開始前、ネット裏から、選手たちと一緒に「さあ頑張っていこう」と声を張り上げた瞬間です。



写真1



写真2

写真2は、2部最下位決定戦（対日本福祉大）の前日、同年10月13日、学生25人を応援に千種グラウンドへ行ったときのものです。

暗くなってきたのに、**引退前の女子マネージャーが**、マシンを使ってボールを選手たちに投げる姿が印象的でした。翌日の試合、全員で**2部残留**を勝ち取った。 ※2023年12月にはこの場所で、野球部現役対OB戦で

1打席打たせてもらったのは嬉しいできごとでした。 ぼてぼての内野ゴロ(笑)

法元さんとの出会いと野球部との縁

法元さんは 1956 年、私が小学校 1 年の時に、中日にピッチャーとして入団し、その 2 年後、外野手に転向。 元祖二刀流です。

2019 年に計測会で特別講演をしていただいたから、ご縁ができました。

この講演で法元さん著書の「ドラマは球場の外にある」を野球部長の加藤先生を通じて野球部の選手に配った。

写真 3 は、ナゴヤドームで法元さんに講演のお願いをしたときの資料。スカウトとしての眼のつけどころは 3 点、**メンタルの強さと雰囲気「心」。**
投球や打撃フォーム「技」。 **体の柔らかさ「体」** だった。

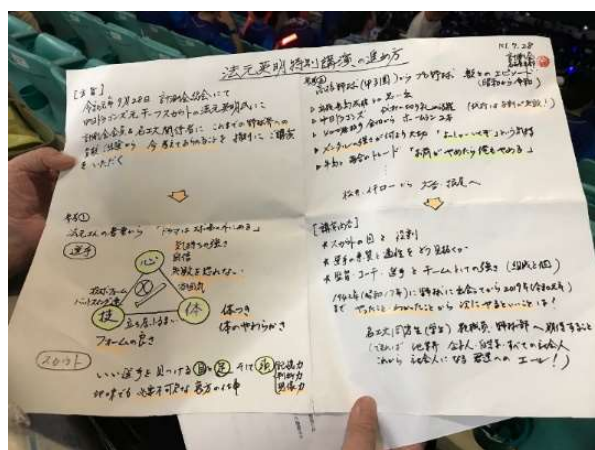


写真 3



写真 4

法元さんは、88 歳になる伝説の中日ドラゴンズのチーフスカウト。野球評論解説者として新人の根尾選手にも注目されていた。(写真 4) 昨年ドラゴンズ OB ゴルフコンペでエイジシュートも達成 !

応援団長の体験による教訓

野球と会社生活との共通点から得た教訓を 4 つだけ書いてみました。

- 1) ライバルに勝つより自分に勝つ
- 2) 相手の次の動きを予測する

3) ピンチはチャンスである

4) 過激を戒めて今を楽しむ

実際に体験すると、野球と会社生活には共通点が多いと、あらためて思った。会社生活で大事なものは、上司・同僚・部下とも相手の立場に立つこと。野球のキャッチボールは相手の一番取りやすいところへ投げるのが基本。これは相手の次の動きを予測して行動することにつながる。

野球部キャプテンの言葉力

3年生のキャプテンから2年生のキャプテンへの交代を見届けた。新旧キャプテンの言葉にしびれた(笑)ので、紹介します。

「部員同士で切磋琢磨して、**最後まであきらめない気持ちで戦った**」

春季リーグ優勝までの大須賀主将（3年生）

「筋肉トレーニングにも力を入れて、**敵はいつも自分だと思う**」

2部残留決定後の神谷(勇)主将（2年生）

2人が**年ごとに、体も心も目を見張る成長をした**というのが、正直な実感でした。

応援団長の感想

1) トヨタに入社してすぐに監督をやらせていただいた草野球チームでの**経験は役立った**。それと、息子の少年野球チームでのコーチの経験は、小学生と大学生でレベルは違っても役立ちました。

2) 選手たちが、どんどん目に見えて変化していることに驚いた。**若い人たちの柔軟なところは見習いたい**と、私の方が教えられた。

3) フリーバッティングの練習中にうっかり、グラウンドに出てバッターに背を向けてしまい、大変危険だった。その時は複数の**学生に指摘されて、大いに反省。** 日を改めて、集まった選手 25 人に謝罪をしたことが主力選手には伝わった。

選手に驚かれたのは“頭を丸めてケジメをつけたこと”だった（笑）

まとめ

野球部の応援を通じて、**加藤先生・伊藤先生や OB・OG 多くの支援者の皆様から声をかけられて、感謝です。** 学生には“野球部あるあるクイズ”などもやらせてもらえて、楽しい時間を共有できました。

あらためて、関係者に心からお礼申し上げます。**有難うございました。**

※2024 年 1 月 27 日(土)千種グラウンド新年初練習のとき、出席選手全員に

「21 年ぶりに 2 部優勝を目指して楽しめるのは君たちだけだ。本気でひとり一人が去年より力をつけてくれ」とエールを送った。

実際に愛知大学野球 2 部優勝というのは簡単ではありません。2 部 1 2 チームで優勝経験があるのは、愛知大学、名商大、名古屋学院大の 3 チームだけです。

夢を追いかける若者を応援したいと思います。

応援団長は 2024 年 3 月で引退いたしますが、**引き続き皆さんの応援とご支援を、よろしく願いいたします。**



大鹿秀正プロフィール

2024 年現在 名工大物理工学科非常勤講師

計測会顧問(名工会参与)

1975 年～2015 年トヨタ自動車

2023 年 6 月 3 日の 2 部・3 部入替戦

場所は瑞穂野球場の最前列

一緒に応援していた 4 年生が実は 2 年ぶりの再会だったというドラマ！